

KRELL オーディオシステム

最上の空間に最高の時間をもたらすために、オーディオの開発パートナーに米国KRELL(クレル)社を選定。世界最高峰のホームオーディオメーカーとして知られる同社の技術とノウハウを車体設計段階から導入することで、楽器をつま弾く指先まで目に浮かぶような究極のリアリズムを追求しました。圧倒的なダイナミックレンジを誇るパワーアンプは、0.01dB単位で綿密にイコライジングされた音源をクリアに増幅。いずれも世界初*となるザイロン®コーンスピーカーやマグネシウム稜線ドームツイーターなど、14スピーカーを室内空間に合わせて最適に配置したサラウンドシステムにより、すべての席に臨場感あふれるサウンドを運びます。 ※ 2014年11月現在。Honda調べ。



ディスクリートパワーアンプ

DC-DCコンバーターを内蔵し、内部回路の電圧を昇圧することで、大音量でもひずみのない増幅を可能としました。パワートランジスターには、KRELL社がホームオーディオに搭載する音楽専用リニア高速出力素子LAPT(リニア・アプリケーション・パワー・トランジスター)

を採用し、高解像度・高分解能の音楽再生を実現。ディスクリート構成の利点を生かし、膨大な聴感チューニングによって高音質部品を一つひとつ選び抜くことで、繊細でぬくもりのあるナチュラルサウンドを創出しました。

FIXイコライジング

多様化する音楽ソースそれぞれを最適な周波数特性で再現するために、多モードのFIXイコライザーを搭載。ラジオ、CD、DVD、圧縮音源など、ソースを自動的に判別し最適なモードで再生します。

各モードは音響エンジニアによって、0.01dB単位で綿密にチューニング。iPod®やスマートフォンの圧縮音源もダイナミックで表情豊かなサウンドに生まれ変わります。

クロスオーバーネットワークユニット

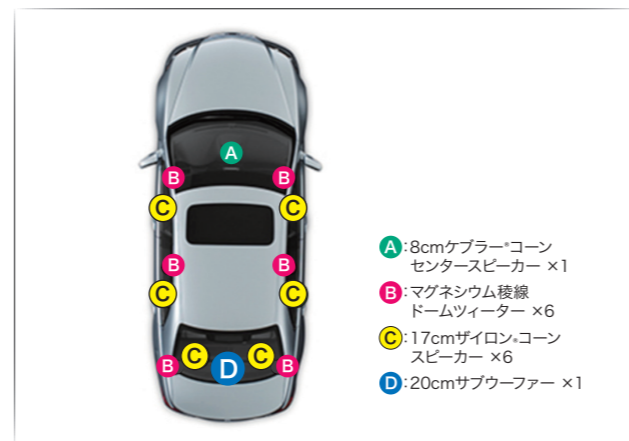
ザイロン®とマグネシウムという素材の異なるスピーカーのポテンシャルを最大限に発揮させるため、各スピーカーの再生帯域が混じり合わないよう減衰するクロスオーバーネットワークユニットを搭載。

アナログフィルターで聴感チューニングを重ねることでナチュラルな帯域分割を実現しました。

スピーカーレイアウト

中低音を担う17cmスピーカーのコーン(振動板)には、現存する有機繊維のなかで世界一の強度を持つザイロン®を採用し、従来のプレミアムスピーカーに対し伝搬速度と弾性率を大幅に向上。高感度で歪が少なく、音の輪郭まで浮き彫りにするクリアなサウンドを実現しました。ツイーターには軽量のマグネシウムを採用し、稜線を持つ独特のドーム形状で分割共振を抑制。緻密でなめらかに高音を奏でます。これらに、ボーカルをリアルに再現するセンタースピーカーと重低音を担うサブウーファーを組み合わせました。さらに、音の透過性が高いメタルグリルや不要な共振を抑え低音を増強するインナーバッフルを採用。コンサートホールの臨場感を極めてハイレベルに再現します。

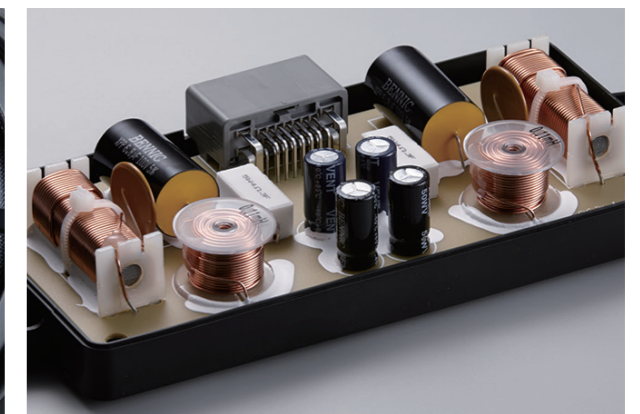
■スピーカーレイアウト図



17cmザイロン®コーンスピーカー



マグネシウム稜線ドームツイーター



クロスオーバーネットワークユニット